

平成30年度第1回敦賀市総合教育会議 議事録

1. 日 時 平成30年5月30日(水) 16:30~17:30

2. 場 所 市役所4階 401会議室

3. 出席者

	市 長	渕 上 隆 信		
	教 育 長	上 野 弘	教育長職務代理者	神 谷 敬一郎
	委 員	岸 本 松 則	委 員	中 宮 智 子
	委 員	堺 啓 輔		
事務局	事務局長	池 田 啓 子		
	秘書広報課長	森 下 正 則	教育総務課長	鈴 木 一 良
	学校教育課長	江 戸 義 直	生涯学習課長	櫻 井 久美子
	文化振興課長	吉 岡 潤 子	教育総務課主幹	吉 田 聡
	文化振興課長補佐	中 野 拓 郎	教育総務課総務係長	杉 村 祐 介
	教育総務課臨時	森 川 友		

4. 内 容

1 開会

2 市長あいさつ

本日は、今年度第1回目の総合教育会議に、お忙しい中、御出席をいただき、誠にありがとうございます。

今年度はいよいよ「福井しあわせ元気国体・元気大会」の開催の年となりました。ご案内のとおり、本市では「元気国体」で、水泳、卓球、軟式野球、ソフトボール、弓道、空手道の6競技が、「元気大会」で水泳、フットベースボールの2競技が開催されます。現在、教育委員会を中心として、市民の皆様とともに敦賀市一丸となって開催に向けた準備を進めているところでございます。

さて、本日は本市の重要な歴史資源である「史跡金ヶ崎城跡」の保存活用計画について、2つ目には、今後の学校教育の在り方について、ご協議をいただきます。

本市教育行政の主要課題であるとともに、敦賀の「宝」の更なる磨き上げや人づくりに繋がる協議事項でございますので、忌憚のないご意見を頂戴したいと存じます。

本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

3 協議事項

(1) 史跡金ヶ崎城跡保存活用計画について

文化振興課長補佐 資料に基づき説明

市長…ご質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

岸本委員…なぜここに桜があるのかなど、保存計画をみるとよくわかります。武将の碑がありますね。観光客が写真を撮っていました。名前を見たら歴史上有名な方々が金ヶ崎に関わっているのだなと思いました。小学生の子どもたちもこの人知っているを見ていました。金ヶ崎は歴史的に価値があり、見ているととてもわくわくして嬉しくなってきました。これはきちんと整備していかないといけないと思いました。天筒山にわたる道のところにおもしろい樹木もあります。これらも残しながら、桜も衰退してきているので昔のような華やかな桜の金ヶ崎にしていきたい。子どもたちに敦賀の歴史を伝える中で、歴史上の武将がいろんなところで関わっているので、話の切り口として入っていきやすい。金ヶ崎周辺には港や緑地、ムゼウム等たくさん名所が凝縮しているので、ぜひこの計画を進めていただきたいと思います。あと、金ヶ崎から天筒山に行くときに敦賀セメントの工場が見えるのですが、何か活用できないのでしょうか。

文化振興課長補佐…金ヶ崎は江戸時代には石灰村として、手で掘って浜辺で焼いて石灰を生産しており、最終的に敦賀セメントの工場として集約されました。今の建物も戦後すぐぐらいのものが残っており、産業遺産的なものとして十分価値があるのではないかと思います。金ヶ崎は石灰山でしたので、定期的に木を伐採していました。樹木が育ったのも歴史ですし、伐採してしまっただけで昔の地形を出すことも、同じく価値があるので、樹木の先生や歴史の先生に聞きながら、金ヶ崎城跡ならではの場所になっていったらと考えております。

堺委員…天筒山城と関連したことは今回のテーマにはならないですか。

文化振興課長補佐…金ヶ崎天筒山城史跡にしたかどうかという意見もいただいております。こちらも山城が残っているかという発掘調査を重ねていくとそういった結論にもなるかなとも考えています。

堺委員…もともと関連した山城なので、一体で整備できたほうがいいかなと思います。古墳の発掘調査をする予定はないのですか。

文化振興課長補佐…今発見されている古墳は1,600年ほど残っている古墳で、原則的には1,700年、1,800年と将来に残していくことになると思います。周辺整備で古墳を整備していくことになったとしても、お墓の中心部分を発掘することはないかなと思います。

岸本委員…地形や地質の調査はするのですか。

文化振興課長補佐…表層地質調査等を行っております。

(2) 今後の学校教育の在り方について

学校教育課長 資料に基づき説明

中宮委員…支援委員会の中には心療内科など医療機関は入るのですか。

学校教育課長…そのとおりです。ケースに応じて対応したいと考えています。

岸本委員…一番大事なものは人間力だと思います。人としてどうあるべきなのか、しっかり教育していけばいじめがおきたり、教師と子どもとの間に問題がおきたりしても、人間力があれば想像力がついてくるのでいじめなどおこらないのではないのでしょうか。アンケートもとるだけではなく、どう処理して結果をどう共有していくのかをきちんと明確にしていけないといけない。対策は色々と立てているけれど、処理の仕方をきちんとしないといけないと思います。

市長…指導支援委員会が常設されており、問題を認知した時に問題改善チームが立ち上がるとは思いますが、同じ会議の中でしていくのか、違うアクションに入っていくのか、どのようにかわっていくのでしょうか。

学校教育課長…指導支援委員会は問題があってもなくても、月に1回開催されます。そこで問題が認知されれば、改善が図られるまでこのチームは継続して行われます。指導支援委員会にプラスして、学校の先生や問題に応じて外部人材の方が加わったりしながら、この問題の解消が図られるまでこの改善チームが開催されます。

市長…問題改善チームが立ち上がっても、指導支援委員会は定期的で開催されるのですね。

学校教育課長…そのとおりです。

(3) その他

市長…それでは最後にその他の協議事項ということでこれまでの関連でもけっこうですし、今後の総合教育会議において取り上げる課題でもけっこうです。何かご意見ございましたらお願いいたします。

岸本委員…史跡金ヶ崎城跡活用保存計画は面白いので、是非教材化していただきたいと思います。

市長…本日の議題はこれで終了させていただきます。平成30年度第1回敦賀市教育総合会議を閉会させていただきます。本日はどうもありがとうございました。